

値段 金銭—いくら。

熱 掌を下に向け、指頭を左にさした人差指と中指の右手を左胸脇につけ二指の指頭を合わせてから、二指を上下人差指は上へに徐々に開く。体温計の水銀が上昇すること。

熱心 「一生懸命」と同じ手まね。

眠い 掌を下に向け五指の指頭を両眼に向けてさして五指の指頭を集め合わせ。臉の重さを表わす。

眠る 右手の掌を左側にし、指頭を左にさした人差指と親指の眼前近くにして、二指をびったりとつけ合わせ。眼を閉じること。

年賀 一月一日—祝う。

年賀状 一月一日—祝う—郵便。

年忌 死ぬ—何年（五年或は十年と）—同じ—月日—拜む。

年中 一年—毎日。

農業 掌を下に向け、指頭を前方にさした五指を彎曲した両手を前後にならべて、鋤鍬で土を掘りかえす身振。

農夫 農業—人々。

ノート 「本」の手まねをして、左手をそのまま残し、それへ右手（ペンを持った姿）で文字を書く身振。

能力 「腕前」「腕利き」と同じ手まねのがれる 握り拳にした両手の腕を肘を曲げて立てて、共に左の方から右胸脇へ引き、同時に上体も少し右へ曲げる。体をかわしのがれること。

編 両手で鋸を引く身振。

残り 掌を内側にし五指の指頭を右にさした左手に、掌を内側にし五指の指頭を左にさ

した右手をつけて（左手の掌に右手の甲をつける）下へすり降す。「除き落す」の意味。従って「残り」となる。

除く「残り」と同じ手まね。

後程 少し—未采。

「のでし」「關係」の手まね。そのままですし左へ移行させる。「ために」「故に」と同じ手まね。

長閑 「静か」と同じ手まね。

延ばす 延びる 「延期」と同じ手まね。

野原 「草」の手まねをして、野原の広さを表わすために掌を下に両けた右手を左胸前から前方から右へ大きく弧を描く。

逆せる 掌を上には五指を彎曲した両手を額の上で交互に上下させる。

暢氣 腹が大きい（「寛大」と同じ手まね）

—怠ける。

ハ

葉 「青」を表わしてから、五指の指頭を前方にさし、掌を下向けた両手を胸の前稍々上に位置し、片方ずつ前に出す。

俳優 (ハ)演劇—一人（男性或は女性）(ハ)映画—演劇—一人

排斥 「爪弾き」と同じ手まね。

配達 掌を上に向けた右手を、左胸脇から左へ物を投げる身振、次に胸の中央前から前方へ、続いて右胸脇から右へと物を投げる身振り。

バイオリン 左にバイオリンを持ち、右手で弦を持って、奏なでる身振。

ハイカラ 人差指（上に）と親指（下に）の指頭を肩寄りの類につけ、上の人差指を上へ開く。カラーの高いことを表わす。